

感染症に強い国際観光旅客船の安全なクルーズに向けて:レジリエントで信頼性のある船舶および港湾づくりのための国際的な課題(報告書)

## 国際法の観点から

クルーズアカデミー&クルーズ活性化会議

2021年5月28日(オンライン)

早稲田大学法学学術院教授  
河野真理子

# 序

# 1. 国際法から見たクルーズ船の特色

## (1) 船舶と旗国

(i) 国際法における旗国主義

(ii) 旗国主義の意義

(iii) 旗国主義の限界

→ 寄港国に一定の権限を認める制度の増加

# 1. 国際法から見たクルーズ船の特色

## (2) クルーズ船の国際性(多国籍性)

- (i) 船長、職員、部員
- (ii) 乗客
- (iii) 船舶所有者
- (iv) 運航者

## (3) クルーズ船における旗国主義の限界

## (4) 船員の権利の保護に関する議論の発展

- ・海上労働条約(2010年)
- ・海洋における人権(human rights at sea)

## 2. COVID-19 によって生じた 船舶の運航に関わる問題

### (1) 船員の交代問題

(i) COVID-19への対応としての人の国際的な移動の制限

#### (ii) 船員の交代問題

船員の本国への送還 (repatriation) の必要性

#### (iii) 国際組織の対応

不可欠な労働者 (key workers)

#### (iv) 船員への優先的なワクチンの接種

#### (v) 国際協力の重要性

## 2. COVID-19 によって生じた 船舶の運航に関する問題

### (2) クルーズ船の問題

#### (i) クルーズ船と感染症

##### 3つのフェイズの区別の必要性

- ① 船舶への感染症の持込の防止
- ② 船上で感染症の発生が確認された際の初期対応
- ③ 船上での感染症の蔓延後の対応

#### (ii) 国際保健規則

(International Health Regulations, IHS)

2005年改正

## 2. COVID-19 によって生じた 船舶の運航に関わる問題

### (2) クルーズ船の問題

#### (iii) クルーズ船の運航に関する各国の対応

##### ・日本:

・「外航クルーズ船事業者の新型コロナウイルス  
感染予防対策ガイドライン」(2021年4月19日、第三版)

(<http://www.jopa.or.jp/>)

・「クルーズ船が寄港する旅客ターミナル等に  
おける感染拡大予防ガイドライン」

(2021年4月19日、第三版)

(<https://www.phaj.or.jp/guideline/index.html>)

## 2. COVID-19 によって生じた 船舶の運航に関わる問題

### (2) クルーズ船の問題

#### (iii) クルーズ船の運航に関する各国の対応(続)

- 米国: 米国疾病対策予防センター

Centers for Disease Control and Prevention (CDC),  
Framework for Conditional Sailing and Initial Phase COVID-  
19 Testing Requirements for Protection of Crew,

4 November 2020, *Federal Register*, Vol. 85, No. 214

- EU: EU Guidance for Cruise Ship Operations, Guidance  
on the Gradual and Safe Resumption of Operations of  
Cruise Ships in the European Union in Relation to the  
COVID-19, 27 July 2020, [COVID CRUISE GUIDANCE final 27-  
07-2020.docx \(europa.eu\)](#)



## 2. COVID-19 によって生じた 船舶の運航に関する問題

### (2) クルーズ船の問題

#### (iv) WHOの対応

WHO, Operational Considerations for Managing COVID-19 Cases or Outbreaks on Board Ships,  
25 March 2020, [WHO-2019-nCoV-Ships-2020.2-eng  
\(2\).pdf](#)

### 3. クルーズ産業における感染症対策

#### (1) 関係国間の協力

##### (i) 第三のフェイズでの関係国間の協力の確保

= 感染症の発生後のクルーズ船の寄港先の確保

乗客及び船員の母国への送還の重要性

・・・人権に配慮した対応の必要性

##### (ii) 国際的な規則の必要性？

法的に拘束力がある国際的な規則の是非

# 3. クルーズ産業における感染症対策

## (2) 国家と関係者の協力

### (i) 第一のフェイズ:

- 乗船前の検査、船員の教育、訓練
- クルーズ船の運航に関わる者の協力
- 船員及び乗客の意識の向上

### (ii) 第二のフェイズ:

- 初期対応の重要性の認識
- 船長及び船員の対応
- クルーズ船の運航に関わる者の対応
- 船舶と寄港国の間の情報共有

# 3. クルーズ産業における感染症対策

## (2) 国家と関係者の協力

### (iii) 第三のフェイズ:

- 乗客と船員の十分な治療、感染からの保護
- 寄港国への感染症の持込の防止
- 寄港国の住民と医療体制への配慮
- 乗客と船員の母国への送還

## 3. クルーズ産業における感染症対策

### (3) クルーズ産業の振興における国家の責務

#### (i) 旗国及び関係国の責務

信頼できる船舶 (ship of confidence)

船舶関係者の取組 (preparedness)

#### (ii) 寄港国の責務

信頼できる港湾 (ports of confidence)

港湾側の取組 (preparedness)

= 第一のフェイズ (港湾施設の感染症対策)

第三のフェイズ (人道的配慮と住民の理解、  
緊急時に対応できる医療体制)

国際協力

終わりに

ありがとうございました。